

「令和元年度全国学力・学習状況調査」の結果概要

問 学校教育課 内線 347

今年4月、全国の小学校6年生・中学校3年生を対象に「全国学力・学習状況調査」が実施されました。この調査では、国語と算数・数学、英語の3教科の「学力調査」と、学習・生活に関するアンケート形式の「児童生徒質問紙調査」が行われました。

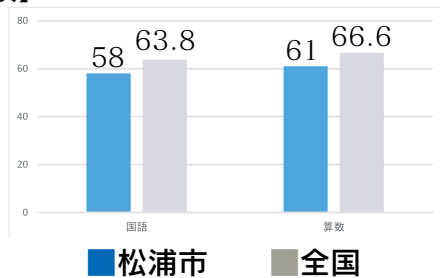
この調査は、小学校においては第5学年まで、中学校においては第2学年までに、十分に身に付け、活用できるようにしておくべきと考えられる内容が出題されています。調査の対象学年だけでなく、全学年を通じて学習内容の改善・充実を図るためのものです。

調査結果をもとに、松浦市の子どもたちの学力と学習状況の現状および課題についてお知らせします。

全国と本市の平均正答率

※市の数値については、整数で公表されています。

【小学校】



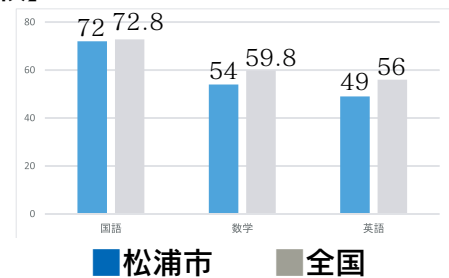
【国語】

- 学習した漢字を文の中で正しく使うことができます。
- ▽説明文の中で、図表やグラフを用いた目的を理解することに課題があります。
- ▽インタビューなどで、目的に応じて質問を工夫することに課題があります。

【算数】

- 問題文の中で、わり算の式の意味を理解することができます。
- ▽生活の場面において、複数の情報の中から必要な数量を用いて立式して考えることに課題があります。
- ▽たし算とかけ算、小数と整数が入り混じった計算をすることに課題があります。

【中学校】



【国語】

- 伝えたい事柄について、根拠を明確にして書くことができます。

【数学】

- 簡単な確率の問題ができています。
- ▽反比例の表から式を導きだすことに課題があります。
- ▽二元一次方程式を解くことに課題があります。

【英語】

- 語と語の音のつながりや教室英語(注1)を正しく聞き取ることができます。
- ▽日常的な話題について、情報を正確に聞き取ること
- ▽まとまりのある文を読んで内容を理解することに課題があります。

(注1) 教室英語とは、授業の進行や指示などで使われる英語

この調査で明らかになった本市の課題(正答率が十分でない問題)については、指導の改善・充実を図り、学習内容を定着させていきます。

次代を担う子どもたちに求められる資質・能力とは

新学習指導要領では、新しい時代に必要となる資質・能力として、次の3つが挙げられています。

生きて働く「知識・技能」

未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」

学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」

そのために、「何を学ばせるのか」「どのように学ばせるのか」ということを考え、「主体的・対話的で深い学び」ができる授業づくりを行います。



全国学力調査の正答率と生活習慣との関係

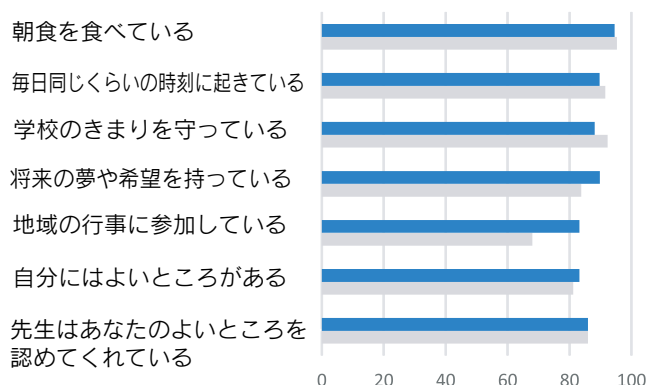
正答率の高い
児童生徒は

- 朝食を摂っている。
- 家庭で学校のできごとについて話をしている。
- 学校のきまりを守っている。
- 自分で計画を立てて家庭学習をしている。

【児童生徒質問紙調査の結果】

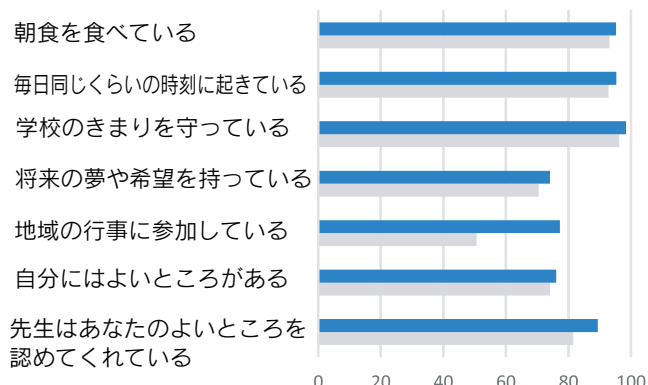
【小学校】

■松浦市 ■全国



【中学校】

■松浦市 ■全国



起床時刻や朝食を摂るなどの基本的な生活習慣については、特に中学生においては高い数値となっています。「自分にはよいところがある」と回答した児童生徒の割合は全国に比べて高く、自己肯定感の高さがうかがえます。松浦市の児童生徒の大きな特長として、地域の行事に参加している割合は全国に比べて高く、子どもたちが地域の中で育っていると感じます。

松浦の子どもたちの学力向上のために



学校では

- ・校内研修の充実を図り、わかる授業づくりに努めるとともに、自分の思いや考えを表現する力を育てていきます。
- ・学習規律を徹底するとともに、支持的風土の醸成に努めます。
- ・9年間の学習の積み上げができるように、小・中学校間での連携を充実させます。
- ・子どもたちが計画的に家庭学習に取り組むように指導します。

教育委員会では

- ・星鹿小学校、御厨中学校を市の研究校に指定し（2年間）、市全体で学力向上を目指します。
- ・児童生徒が、「できた」「わかった」といえる授業づくりについての研修会を企画、実施しています。
- ・家庭学習、読書習慣、生活習慣など、家庭と連携した取組について検討していきます。
- ・松浦市学力調査を小2～中2まで実施し、継続した学習状況の見取りと支援を行います。

家庭では

- ・「早寝、早起き、朝ごはん」などの規則正しい生活リズムを確立しましょう。
- ・家庭学習の習慣化および読書に親しむ環境づくりに努めましょう。
- ・家庭での会話の時間を大切にしましょう。
- ・スマホやゲームは家庭のルールや使用する時間を決めて使いましょう。

松浦市では今後も、子どもたちの生きる力を育むために学校を支援し、学力向上に向けて課題改善のための方策に取り組んでまいります。市民の皆さんにも、引き続き、子どもたちの健やかな成長のために、地域の子育て支援や学校での教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。